

SUMCO

株主通信



未来を創造する技術を育てています

証券コード 3436

第24期 期末

2022.1.1 ▶ 2022.12.31



SUMCO VISION ビジョン

- 1 技術で世界一の会社
- 2 景気下降局面でも安定して収益をあげる会社
- 3 従業員が生き活きとした利益マインドの高い会社
- 4 海外市場に強い会社

● INDEX

- 01 ごあいさつ
連結業績ハイライト
- 03 特集:自動車の進化を実現するシリコンウェーハ
- 05 市場環境と業績見通し
- 06 会社情報・株式情報・株主メモ



代表取締役 会長兼CEO
橋本 眞幸

株主の皆様には日頃から格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度における300mm半導体用シリコンウェーハ市場は、5G化の進展等により通信容量が増大し、データセンター向け需要が拡大したことや、EVと自動運転の普及による車載向け需要の成長などに牽引された結果、第3四半期まではロジック・メモリー向けともに供給能力を上回る需要が継続しました。しかしながら、第4四半期に入り、パソコン・スマホの需要が軟化したことで、全体の需給はバランスし始めました。

また、200mmウェーハ市場につきましては、車載・産業向けで堅調な需要が継続しましたが、150mm以下の小口径ウェーハにつきましては、年度後半から民生向けを中心に調整局面に入りました。

このような環境のもと、当社グループでは、「SUMCOビジョン」の実現に向け、顧客の高精度化要求や製品の差別化に対応した技術開発により先端製品の高シェアを維持するとともに、AIを活用した生産性向上により、コスト競争力を強化することで、収益向上にも努めてまいります。

当連結会計年度における期末配当につきましては、当期における利益水準、将来の見通し、設備投資に係る資金需要および内部留保の状況等を総合的に勘案し、1株当たり45円、年間配当は1株当たり81円、連結配当性向は40.4%といたしました。

今後の300mm半導体用シリコンウェーハ市場は、最終製品のパソコン・スマホ需要が弱くメモリー向けで調整局面を迎えております。一方ロジック向けも、調整が始まっておりますが顧客ごとの強弱が大きく、一概には申し上げられませんが調整は穏やかで回復も早いと予想しております。また、車載・産業向けは底堅い需要が継続する見込みです。

200mmウェーハ市場は、スマホ等の需要は弱いものの、車載・産業向けの需要は強いと予想しております。総じて、品種によっては調整局面となりますが、強い調整はなく中長期的には拡大基調が見込まれます。

当社グループでは、2021年に決定した新たな建屋・ユーティリティ設備および製造設備にかかる設備投資を着実に実行するとともに、引き続き強い需要が見込まれる最先端品の技術開発推進、さらにはAIを活用した生産性向上等により、顧客要求に添えていく所存です。

また、近年一層高まってきた地政学的リスク、各国の金融政策による世界経済への影響が懸念されるなか、市場環境の動きを注視し、リスクの最小化に努めてまいります。

2022年10月に発表した、三菱マテリアル株式会社の半導体用多結晶シリコン事業の取得は2023年3月31日を予定しております。

本事業取得は、当社シリコンウェーハ事業にとって必要不可欠な原材料である半導体用多結晶シリコンおよびトリクロロシランの安定調達に資すると共に、原材料から最終製品まで一貫した開発・製造を推進することができると考えております。

本事業取得の円滑な推進により、更なる当社グループの企業価値の向上を図ってまいります。

今後とも倍旧のご支援、ご協力を賜りますよう心よりお願い申し上げます。

代表取締役 会長兼CEO 橋本 眞幸

株主の皆様には、平素より当社へのご理解とご支援をいただき厚く御礼申し上げます。

当連結会計年度の事業環境は、地政学的リスクの顕在化および各国のインフレによるエネルギー・原材料等の価格上昇があったものの、5Gの普及に後押しされたデータセンター需要の伸長、また、自動車のEV化・自動運転機能の普及による車載需要も創出され、300mmウェーハ需要は増加いたしました。第4四半期に入ると調整局面に転じ始めました。

このような環境のもと、当連結会計年度における当社業績は、電力・資材価格等のコストアップはあったものの、販売数量の増加および販売価格改善や大幅な円安効果に支えられ、売上高4,410億円と前年対比では1,054億円の増収、営業利益は1,096億円と前年対比581億円の増益、親会社株主に帰属する当期純利益は702億円を計上し、営業利益率は24.9%、ROEは13.9%という数値を達成できました。その結果、自己資本比率59.8%、グロスD/E比率は0.04改善し0.26となりました。

今後、最先端ウェーハの技術開発を促進し、現在推進中の300mm最先端高精度ウェーハ増産のためのグリーンフィールド設備投資を確実に実行していくとともに、各工場の生産性向上、コスト競争力強化を推し進め、一層の事業成長と企業価値向上に努めてまいります。

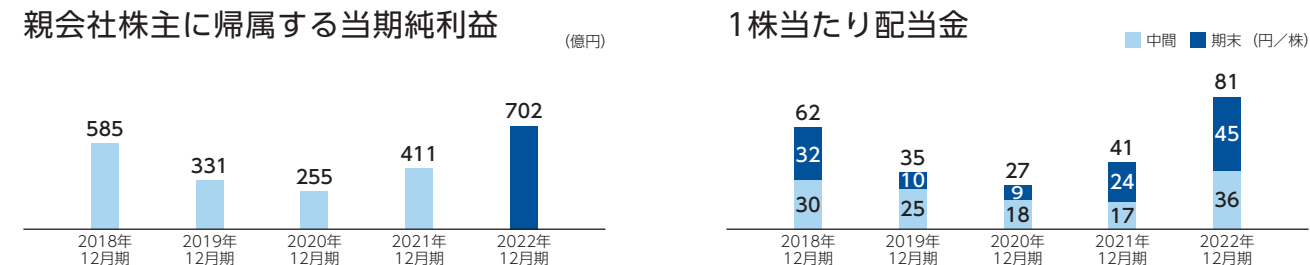
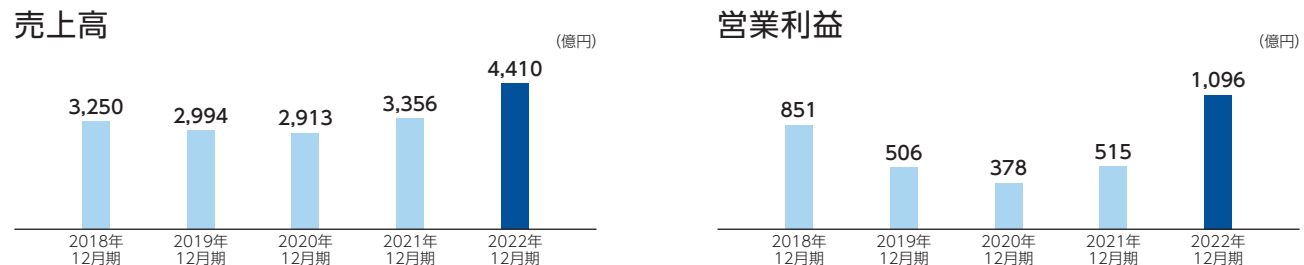
株主の皆様には、今後も引き続きご支援を賜りたくお願い申し上げます。

代表取締役 副会長 CFO 瀧井 道治



代表取締役 副会長 CFO
瀧井 道治

連結業績 ハイライト (注) 日本会計基準。グラフ中の数字は億円未満切り捨て。



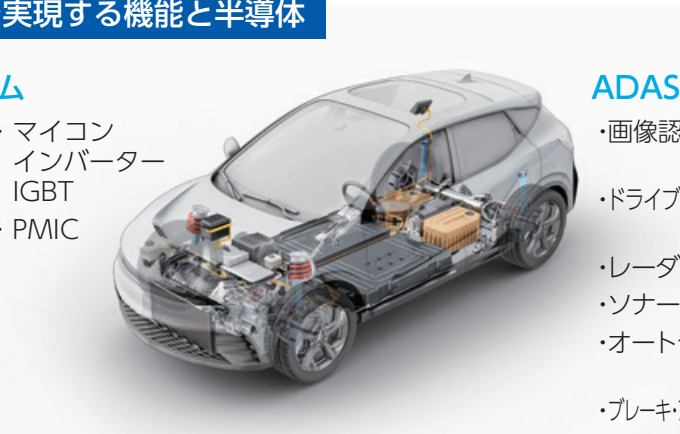
自動車の進化を実現するシリコンウェーハ

- ・脱炭素化や安全なクルマ社会を実現するには、電気自動車(EV)や先進運転支援システム(ADAS)が必要です。
- ・自動運転の実現にはADASの進化が不可欠です。
- ・EVやADASの進化のためには、高機能・高性能な半導体が必須です。
- ・半導体の高性能化には、最先端のシリコンウェーハが必要です。

1. EV・ADASを実現する機能と半導体

EV用駆動システム

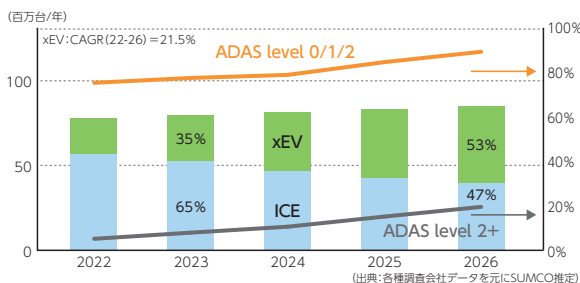
- ・モーター制御 …… マイコン
インバーター
IGBT
- ・電源制御 …… PMIC



ADAS/自動運転

- ・画像認識 イメージセンサー
ECU/SoC
- ・ドライブレコーダー イメージセンサー
メモリ
- ・レーダー 測長センサー
- ・ソナー 音波センサー
- ・オートクルーズ MPU、GPU
AI
- ・ブレーキ・アクセル制御 ECU/SoC
- ・ステアリング制御 ECU/SoC
- ・通信機能

2. 自動車の販売台数予測



【図1. 車種別自動車販売台数予測】

EV

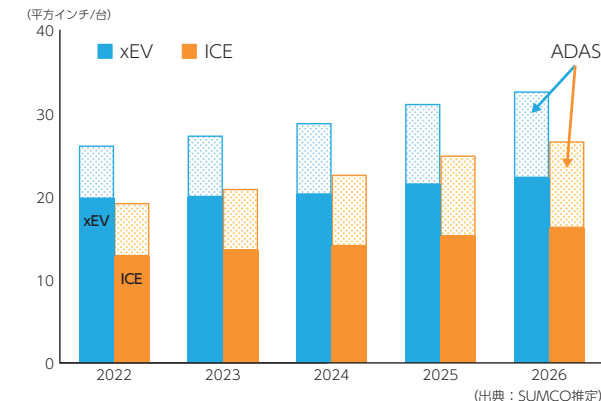
- ・世界各国の施策により、内燃車(ICE)の販売が規制されEVの販売台数が急激に増加すると予測されます。
- ・2026年には、EVの販売台数は内燃車を超えると予測されます。(図1)

ADAS

- ・安全性能への要求の高まりにより、ADASを搭載した自動車の数は今後継続的に伸びると予測されます。(図1)

3. 自動車1台当たりシリコンウェーハ使用量(車種別)

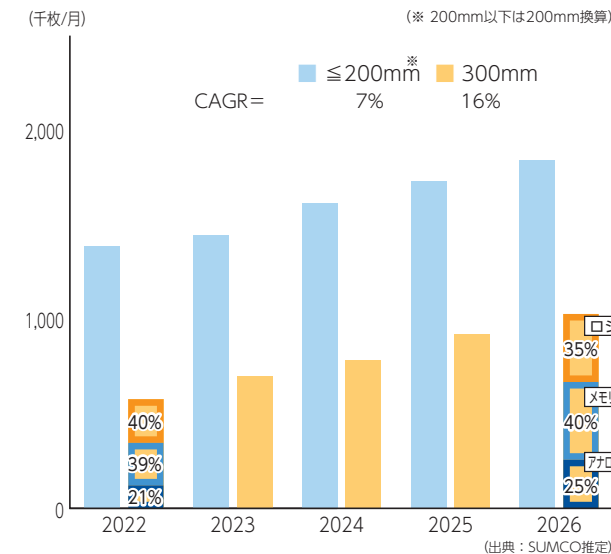
- ・EV化に求められる電力効率の向上のため、先端アナログ・パワーデバイスの使用量が増加します。
- ・自動運転に向けたADASの進化により、AIや最新のプロセッサ(MPU、GPU)といった高性能半導体が必要になります。
- ・半導体の高性能化により、電気自動車1台当たり搭載されるシリコンウェーハの量は年平均で6%の成長が予測されます。(図2)



【図2. 1台当たりのシリコン使用面積予測】

4. 車載半導体用シリコンウェーハ需要

- ・EVの普及や自動運転に向けたADAS市場の伸長により、車載向け半導体の需要は増加し、200mm以下および300mmのシリコンウェーハの市場は成長していきます。
- ・EV市場の拡大に伴い電力を効率的に制御するためのアナログやパワー半導体が重要です。また、ADASの機能向上や、自動運転の実現に向けて、高性能のAIやGPUを搭載した最先端の車載半導体が必要とされます。これらの需要にけん引され、さらに300mm化が加速されます。(図3)
- ・SUMCOは、車載半導体分野での技術的優位性をさらに極め、脱炭素化と安全なクルマ社会の実現に貢献します。



【図3. 車載半導体用シリコンウェーハ需要予測】

2022年度
(1-12月)
市場環境

2022年度
(1-12月)
事業成績

今後の見通し
2023年度
(1-3月)

2022年度の300mm半導体用シリコンウェーハ市場は、5G化の進展等により通信容量が増大し、データセンター向け需要が拡大したことや、EVと自動運転の普及による車載向け需要の成長などに牽引された結果、3Qまではロジック・メモリー向けとともに供給能力を上回る需要が継続しました。しかしながら4Qに入り、パソコン・スマホの需要が軟化したことで、全体の需給はバランスし始めました。また、200mmウェーハ市場につきましては、車載・産業向けで堅調な需要が継続しましたが、150mm以下の小口径ウェーハにつきましては、年度後半から民生向けを中心に調整局面に入りました。

このような環境のもと、当社グループでは、「SUMCOビジョン」の実現に向け、顧客の高精度化要求や製品の差別化に対応した技術開発により先端製品の高シェアを維持するとともに、AIを活用した生産性向上により、コスト競争力を強化することで、収益向上にも努めてまいりました。この結果、当連結会計年度における当社グループの業績は、売上高4,410億円、営業利益1,096億円、経常利益1,113億円、親会社株主に帰属する当期純利益702億円となりました。

2023年1Qにおける300mm半導体用シリコンウェーハ市場は、最終製品のパソコン・スマホ需要が弱くメモリー向けで調整局面を迎えております。ロジック向けは顧客により強弱がありますが、調整期間は比較的短いと想定されます。200mmウェーハ市場はスマホ等の需要は弱いものの、車載・産業向けの需要は強いと予想しております。このような環境のもと、2023年度1Qの業績見通しにつきましては、下表1. の通り予想しております。

図表1.営業利益増減分析(2021年度→2022年度)

	2021年度	2022年度	増減
売上高	3,356	4,410	+1,054
営業利益	515	1,096	+581
為替 (円／US\$)	109.6	131.0	+21.4

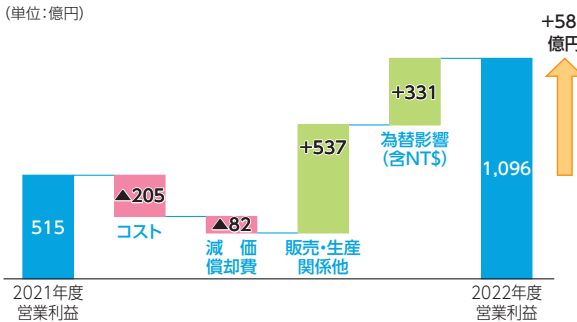


表1. 2023年度1Q(1-3月期)連結業績予想

項 目	2022年度4Q 実績(10-12月)	2023年度1Q 予想(1-3月)	増減
売上高	(億円) 1,174	1,050	▲124
営業利益	(億円) 297	230	▲67
経常利益	(億円) 279	250	▲29
親会社株主に帰属する純利益	(億円) 185	450	+265
1株当たり純利益	(円) 52.6	128.5	+75.9
為替レート (円／US\$)	143.8	131.0	▲12.8

注1)業績予想等の将来に対する記述は、当社が現在入手している情報、および、合理的と判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束するものではありません。また、実際の業績等はさまざまな要因により大きく異なる可能性があります。

注2)三菱マテリアル株式会社の半導体用多結晶シリコン事業取得に伴い、約300億円の特別利益を見込んでおります。今後、業績予想を見直す必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

会社概要(2022年12月末現在)	
商号	株式会社SUMCO
本社	〒105-8634 東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館 Tel : 03-5444-0808 https://www.sumcosi.com/
設立年月日	1999年7月30日
資本金	199,034百万円
従業員数	連結9,189名 単体4,622名
IRお問い合わせ先	広報・IR室：03-5444-3915

取締役(2022年12月末現在)			
代表取締役 会長兼CEO	橋 本 眞 幸		
代表取締役 副会長	瀧 井 道 治		
代表取締役 社長	阿 波 俊 弘		
代表取締役 副社長	龍 田 次 郎		
取締役	加 藤 茜 愛 *		
取締役(常勤監査等委員)	井 上 文 夫		
取締役(監査等委員)	田 中 等 *		
取締役(監査等委員)	三 富 正 博 *		
取締役(監査等委員)	太 田 信一郎 *		
取締役(監査等委員)	須 江 雅 彦 *		

* 社外取締役(独立役員)

株式情報

株式情報(2022年12月末現在)	
発行可能株式総数	804,000,000株
発行済株式総数	350,175,139株
総株主数	111,867名

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人事務取扱場所	東京都千代田区丸の内1丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉2丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	Tel : 0120-782-031 (フリーダイヤル)
インターネットホームページURL	https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/

事業年度	毎年1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月開催
基準日	定時株主総会議決権行使株主確定日 毎年12月31日 配当金支払株主確定日 期末配当金 毎年12月31日 中間配当金 毎年 6月30日 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告とし、当社のホームページ(https://www.sumcosi.com/)に掲載いたします。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告いたします。
上場取引所	東京証券取引所 プライム市場(証券コード:3436)

ホームページのご案内

当社は多くの株主・投資家の皆様にご利用いただけるよう、ホームページの充実を図っております。決算関係資料やニュースリリースなどのほか、当社が製造するシリコンウェーハについての情報なども掲載しております。ぜひご利用ください。

SUMCOホームページ <https://www.sumcosi.com/>

- 株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会
- 証券会社に口座を開設されている株主さまは、住所変更等のお手続きおよびご照会は、口座のある証券会社にてお願いいたします。
 - 証券会社に口座を開設されていない株主さまは、下記電話照会先までご連絡ください。
- 単元未満株式の買取請求について
- 単元(100株)未満株式の買取請求につきましては、株主さま口座のある証券会社にお申し出ください。(証券会社に口座がないため特別口座を開設されました株主さまは、特別口座の管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。)

For All Innovation

半導体の進化が世の中を変える

時代を変え、風景を変え、あなたと私のこれからを変える

次の100年、半導体でどう変わるだろうか

シリコンウェーハは半導体テクノロジーの根源

半導体の進化が未来を創る

SUMCO

株式会社SUMCO

〒105-8634 東京都港区芝浦1-2-1 シーバンスN館

Tel:03-5444-0808

<https://www.sumcosi.com/>

見通しに関する注意事項

本資料に記載された予測・予想・見込み・その他の将来情報および将来推定は、現時点で当社が利用可能な情報および一定の前提または仮定（当社の主観的判断に基づくものを含みます。）に基づくものです。

実際の業績などは、国内外の経済情勢、半導体市況、為替動向、その他のリスク要因により、本資料に記載された将来情報および将来推定と大きく異なる可能性があります。



環境保護のために、
植物油インキを
使用しております。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。